

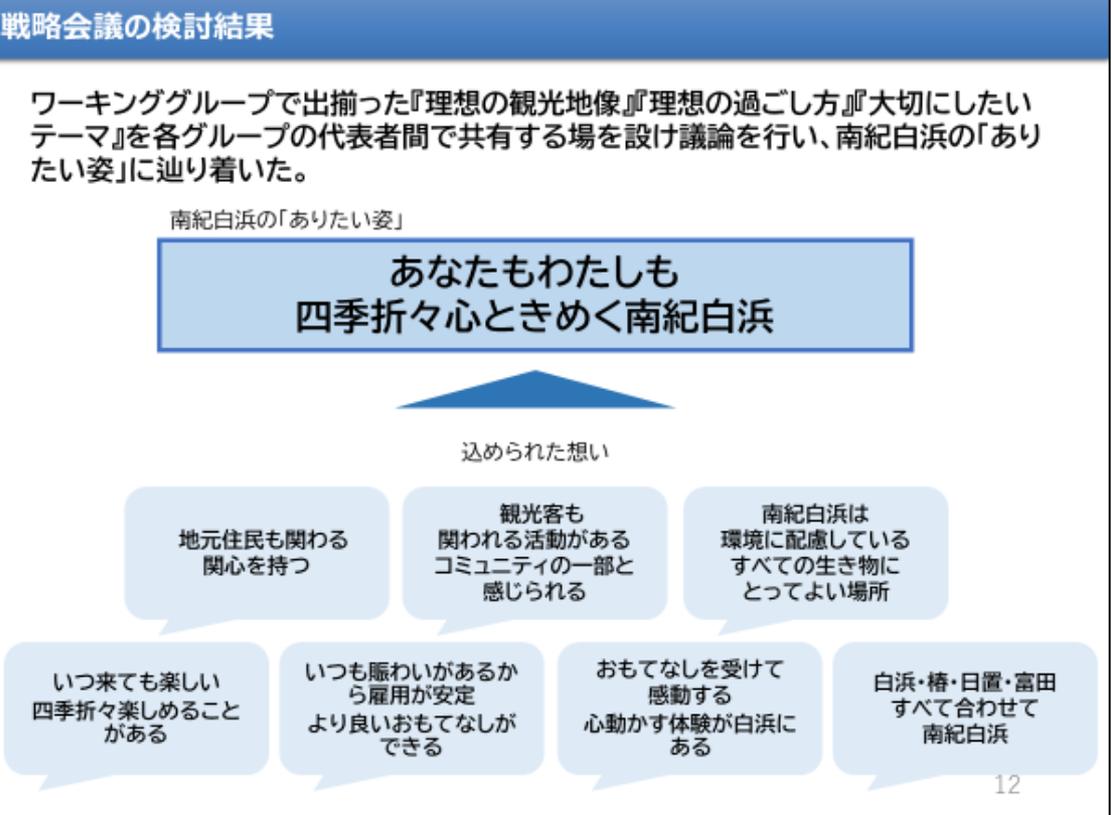
令和5年の夏は全国的に酷暑と言われ、白浜も大変暑い夏でした。統計によりますと白良浜海水浴場の入込客数も前年対比68%と大きく減少したとのことです。これは全国の海水浴場を見ても同じような現象が見られたようですが、一方で白浜温泉の旅館・ホテル宿泊客数は対前年を上回り、観光客の夏の過ごし方が多様化している傾向にあると思われます。海のレジャーが魅力的であることを伝えていくために、南紀白浜観光協会としても質の高い海水浴事業の開発と運営を目指してまいります。

和歌山大学観光学部地域連携プログラムでの活動の様子。次年度以降の改善に活かすため海水浴事業の課題を洗い出す。



南紀白浜観光協会観光ビジョンと戦略・戦術について

9月28日(木)開催された第2回理事会に於いて、「南紀白浜のありたい姿(=ビジョン)」についてこれまで検討してきた経過及び結果と今後の進め方について報告し、ありたい姿実現のためのスローガンや観光戦略・戦術の更なる継続検討の了承をいただきました。



令和5年2月から3月にかけて、ワーキンググループに参画いただいた会員21名と役員7名で「理想の観光地南紀白浜」をイメージしながら「白浜のありたい姿」を考えるとというテーマで議論し、白浜の歴史や文化を振り返り、理想像を語り、「理想の観光地像」「理想の過ごし方」「大切にしたいテーマ」を共有し辿りついた南紀白浜のありたい姿は「あなたもわたしも四季折々心ときめく南紀白浜」でした。(左図参照のこと)

今後は、このありたい姿を実現するためには何が必要かを改めて議論し、観光戦略・戦術を検討していきます。

幅広いご意見や気づきをいただき、南紀白浜の観光戦略・戦術を共に考えていくために第2期ワーキンググループを募集いたしますので、積極的なご参画を希望される方は、是非ご応募をお願いいたします(別途ご案内をさせていただきます)。

今年も夏の花火が盛大に上がりました！

令和5年の夏も7月16日（日）から8月27日（日）までの間、南紀白浜観光協会主催の花火が合計6回打ち上げることができました。天候にも恵まれて、予定回数すべて実施することができました。

南紀白浜花火フェスタ



8月10日に開催しました「南紀白浜花火フェスタ」は4年ぶりの大規模花火でした。打ち上げ発数約3,500発、約30分間の花火ショーをおおよそ72,000人のお客様に堪能していただきました。

白浜町職員の方はじめ警備会社の方、そして会員の皆様や多くの関係者の方々にお力添えをいただき、大きな混乱もなく無事終了することができました。また、南紀白浜空港旧滑走路跡地を臨時駐車場として約1,000台の自家用車を収容したことで町中に車が停滞しなかったことや、かつてのような夜店を出店しなかったことで花火の観客が長時間白良浜周辺に滞留しなかったことが奏功して交通規制も早く解除でき、大渋滞を引き起こすことなく終了できました。

SHIRAHAMA 2023 花火ラリー

夏休み最初の日曜日である7月16日を皮切りに8月最終日曜日までの計5回、「SHIRAHAMA 2023 花火ラリー」を開催しました。

夏の花火ラリーは、コロナ禍の令和3年、密集を避けるため、一日だけの大規模な花火大会を行うのではなく、毎週末に分散して実施した経緯があります。これが町の経済効果としても有効的だったという総括もあり、今回で3年連続のラリー実施となりました。すっかり定着した感もあり、今回も大変好評のうちに予定通りすべて実施できました。

1回あたり800発で約15分間の花火ショーですが、十分に満足いただけるだけのクオリティで、毎回少しずつテーマも変えて実施しているので毎週末お過ごしいただく観光客の方々に十分にお楽しみいただけたと思います。

【参考】花火ラリー来場者数

実施日	7/16	7/23	7/30	8/20	8/27	合計
来場者数	3,900人	3,700人	3,400人	3,000人	3,200人	17,200人



第2回 障がいのある方のおもてなしと手話の研修開催



6月開催の第1回目に引き続き、9月21日（木）、第2回「障がいのある方のおもてなしと手話の研修」（地域部会人材育成分科会主催）を開催いたしました。来年和歌山市で開催予定の第72回全国ろうあ者大会に先駆けての取組です。今回も27名の会員の皆様にご参加いただきました。

第1部では障がいのある方のお困りごとやどういふことに配慮が必要かをアイサポーター研修を通して学び、第2部は簡単でも手話を使って心のこもったおもてなしでお迎えができることを意識した手話を学ぶことができました。

参加者ほぼすべての方から受講して良かったと高評価もいただき、おもてなしを大切にする観光地白浜としてはなくてはならない取組であることを改めて実感しました。今年度中にもう一回、研修の機会がありますので、初めての方、リピーターの方も是非ご参加ください。有意義な時間を過ごしていただけたと思います。



パンダくろしお貸切列車をお出迎えしました

毎年恒例の日本旅行が企画してくださる「パンダくろしお貸切列車で行く南紀白浜の旅」が今年も実施され、260名のお客様を南紀白浜にお連れいただきました。

白浜町のおもてなし隊としてまずは宿泊施設の皆さまが改札前で横断幕のお出迎え、改札を出ると、地域部会おもてなし隊のしらペン、パンダ、そしてくえどんがお出迎えをいたしました（今回は白浜船長さん、エネゴンはお休み）。

日本旅行のご担当の方から盛大なお出迎えにお客さまも大喜びだったとご報告いただきました。



南紀白浜ドリームランタン&WHITE COAST FEST23 大盛況でした！



会員の皆様のご協力のおかげで運営もスムーズにでき混乱なくお客様に願い事を書いたランタンを白良浜の夜空に放していただけました。イベント部会の意見で商工会1,000円商品券をランタン費用に含み、その商品券でキッチンカーで食事もでき、幻想的な中で楽しいひと時を過ごせました。



秋冬の大型誘客施策、いよいよ始動します！

Light up!

白良浜シーサイドイルミネーション

SHIRARAHAMA Light Parade

by FeStA LuCe

2023 10.28 [Sat] - 2024 2.29 [Thu]

白浜のシンボル白良浜の真っ白な砂をライトアップし秋冬のビーチを眺めていただく、そして光に集まった人々に町中を散策していただく、そんな企画を令和5年10月28日（土）～令和6年2月29日（木）の4ヶ月間実施することになりました。その名は「白良浜ライトパレード」。白浜町、白浜町商工会、白浜町商工会青年部、白浜温泉旅館協同組合、そして南紀白浜観光協会の町と経済団体で構成された実行委員会で運営、協力協賛企業としてアドベンチャーワールドを運営する株式会社アワーズ様、プロデュース企業として株式会社タカショーデジテック様にご参画いただきます。

白浜の町中に賑わいを、そして光を照らしたい、白浜の秋冬を変えてみたいという思いから、会員の皆様のお力を借りながら本事業に取り組んでいきたいと思ひます。

内容は白良浜での美しいマジックアワーからナイトタイムを満喫できるよう、光とゆったりとしたアンビエントミュージックで織りなす演出と、15分ごとに約3分間アップテンポな音楽とカラフルな照明演出を行い、冬の白良浜を光と音で彩ります。期間中、さまざまなイベントや企画で賑わいも創出します。

秋・冬の催事・イベント情報（10月～12月）

白浜帆南美スタンプ&フォトラリー開催

期間:2023年10月1日～2024年2月29日



今年のラリーは世界遺産・熊野古道大辺路を訪ねてステッカーや限定手形をGETできる特別企画。大辺路ルート「安居の渡し」も期間限定で特別運行しますので、帆南美ファンもそうでない方もぜひご利用ください！

「安居の渡し」特別運航日

10月7日・8日・9日

11月3日・4日・5日

11月23日・24日・25日・26日

①9:00～10:00 ②13:30～14:30

※2日前まで要予約

問い合わせ先：0739-43-5511



南紀白浜イタフラピクニック

日時:2023年11月12日(日) 10時～15時

イタリア車・フランス車のファンミーティングを、南紀白浜空港旧滑走路にて開催。キッチンカーや飲食、物販、フリマなど、イタフラ車のオーナーでなくとも楽しんで頂けるコンテンツをご用意しています。日本車オーナーのかたも皆様、是非ご参加ください。

参加費

2,000円/1台
(同伴者無料)

オリジナルステッカー、会場内飲食・物販ブース
(フリーマーケット除く)で使える500円分の
商品券付

イベント詳細・
チケット購入は
コチラから



一般社団法人 南紀白浜観光協会



〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町925番地の7

TEL: (0739) 43-3201

FAX: (0739) 43-3202

メール: nankishirahama@nankishirahama.jp

「各種SNSへのご登録をお願いします」



You tube



X
(旧twitter)



Facebook



Instagram